

貝毒監視関係機関御中

平成25年度貝毒プランクトン出現状況 (No.19)

通報番号 (MG)－(25)－(24)

通報月日平成25年8月20日

機関名 宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備考 (<i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D.fortii</i>	<i>D.acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
岩井崎	8月19日	0	22.88	32.86	0	2	0	8	
		5	20.49	33.37	0	1	31	1	<i>D. tripos</i> : 31
		10	19.65	33.43	5	0	60	0	<i>D. tripos</i> : 59, <i>D. caudata</i> : 1
		15	19.40	33.46	0	0	28	0	<i>D. tripos</i> : 27, <i>D. mitra</i> : 1
		B-1(22)	18.95	33.48	0	0	8	0	<i>D. tripos</i> : 8

※底はB-1m

- ・下痢性貝毒プランクトンの*Dinophysis fortii* および*D. acuminata* は、前回の調査(8月12日)に引き続き、極めて低い密度でした。
- ・*Dinophysis tripos* が5～15m層で多く出現しました(27～59細胞/L)。
- ・麻痺性貝毒プランクトンの*Alexandrium* spp.は0～5 m層でわずかに出現しました(1～8細胞/L)。
- ・水温は前回の調査と比べ、0 m層で0.3°C減少し、その他の層では0.1-1.0°C上昇しました。